

調査研究活動実績

氏名 桑名龍吾

産業振興計画や日本一の長寿県構想などの基本政策や国の経済対策が相まって、高知県の経済状況や福祉施策は以前に比べ格段に向上をしている。しかし、本県は新たな局面を迎えるようとしている。これまででは、需要が不足をして景気が悪く、失業率が高くなっていたが、現在は需要が増加し景気が回復する中で、失業率も改善され、働きたい人は、ほぼ全員働いているという完全雇用状態となっている。需要を更に増やしていくかなければならないが労働供給力が伴わなければ経済が停滞する恐れがあるのが現状である。これらの問題に対しどのように対応していくのかを基に調査研究を行った。

また、政務活動費を使用した主な調査については下記の通りである。
以上の調査研究事項は本会議・委員会で活用した。

平成29年度の主な政務活動調査内容

- 建設技能者育成について
- 土佐野菜販売促進について
- スポーツ医科学の普及について
- 高知の名跡を活用した品川区との交流について
- 弾道ミサイルを想定した住民避難訓練について